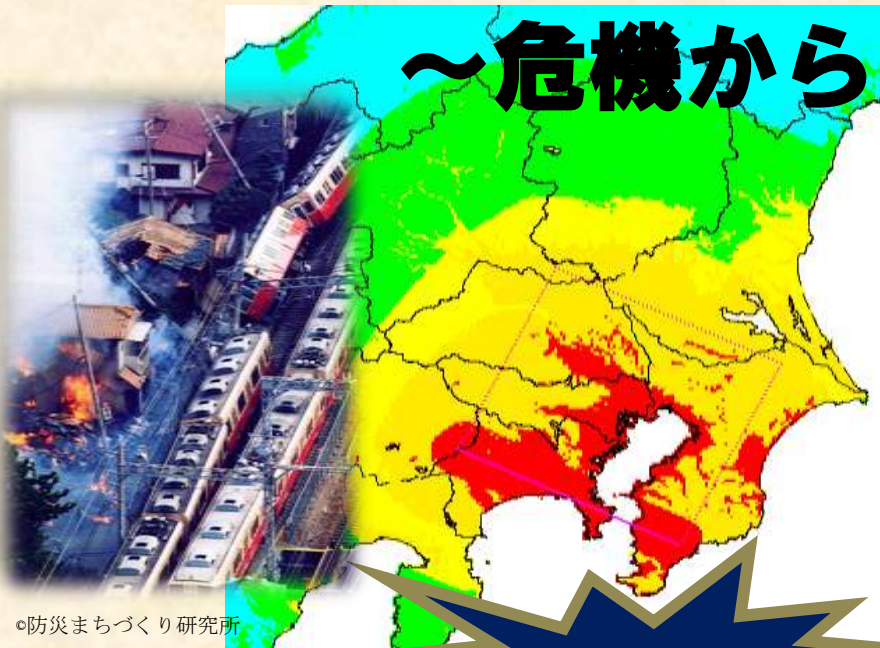


地域防災・減災 一般公開セミナー

平成25年5月25日(土) 13:30~17:00

自分のいのちを守る

～危機からの脱出～



©防災まちづくり研究所



©Yahoo! JAPAN

都市型災害

内容

基調講演

- 1 「直下型地震～東京はどうなる？都市型災害の特徴を知る～」
田中 真人氏（日本赤十字社東京都支部 救護課長）

DVD 上映

- 2 「直下型地震への対処法」

ワークショップ（先着 100 名）

- 3 「直下型地震発生時における安全確保対応のシミュレーション」
小原 真理子氏（日本赤十字看護大学 教授）
日本赤十字大学フロンティアセンター
武蔵野地域防災活動ネットワークメンバー 他

4 展示：防災グッズ等

首都直下型地震が4年以内に発生する確率は50%（東京大学）、南関東ではM7程度の地震が、また、東海・東南海・南海の広域にわたる南海トラフ巨大地震の発生も懸念されています。東日本大震災の教訓を踏まえ、今、ひとりひとりが「自分のいのちは自分が守る」ためにどのように地震に備えればよいかを考え、訓練をしておく必要に迫られています。

本セミナーは、直下型地震の特徴を学び直下型地震を想定したシミュレーションを通して、自らの行動特性を知り、みんなで、地域防災・減災を考える機会にしたいと企画いたしました。皆様のご参加をお待ちしております！

会場：日本赤十字看護大学 201 教室（東京都渋谷区広尾 4-1-3）

対象：一般・学生・看護職

参加費：一般・学生 無料 / 看護職 500円

申込方法：別添「参加申込書」により、E-mailにてお申込みください。なお、申込書は学会ホームページ（<http://plaza.umin.ac.jp/jrcsns/index.html>）にも掲載してございます。

申込み先：E-mail：y-ikeda@jrc.or.jp（日本赤十字社 池田）

締切：平成25年5月13日（月）